様式３（2020.08改）

作成日　令和　4年　3月　4日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393200072
事業所名	せんねん村グループホームとみやま

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	今年度もコロナ禍のため、町内会の祭礼やイベント、清掃活動、防災訓練の見学、また、日々の買い物やボランティアの訪問、保育園・小中学校との触れ合いや交流などは踏み止まっている。状況を確認しながら、廃品回収や神社のお神酒奉納、床屋の利用、ドライブでの車窓からの花見などを行い地域との繋がりや風情を忘れないようにしている。また、散歩に出かけ、季節の移り変わりを楽しみながら気分転換を図るようにしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は今年度も、コロナ禍のため外部よりの出席はなく書面報告となっている。事業所の運営状況やサービス、新型コロナウイルス対策や福祉避難所としての非常時災害対策、目標達成計画の進捗状況などについて報告し、意見や要望について話し合い運営やサービス向上に活かしている。家族や地域の役員、行政の方からの事前の意見聴取を工夫して会議に反映させるように務めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	介護認定の更新や事故報告、運営推進会議録提出等で担当窓口を訪れた際は情報交換をしている。管理者は地域医療を守る会の定例会の参加や、市の地域密着型サービス運営委員を担っており、困難事例の相談や助言をするなど行政とは密な協力関係を築いている。コロナ禍の時期であり、行政からの研修等にはリモートで参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から希望や要望をくみ取り、ケアプランに反映させている。家族からはコロナ禍で面会が規制される中、ラインや電話でのこまめな連絡や毎月の通信の他に、入居者個々の生活の写真を沢山載せたアルバム風な個人お便りを毎月送り、面会ができない状況での一助として家族に安心を届けている。意見箱の設置やホームの情報誌を玄関先に掲示して、情報の提供や意見を述べやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

運営推進会議については、通常であれば、6回の内、2回は開催日を変えて気軽に参加できるような工夫をしているが、新型コロナウイルスの影響で書面での開催としている。詳細な議事録を家族や関係者に配布をしている。事前の意見をメールや電話、手紙などで聴取できるように努め、目標達成計画にも掲げている。面会はマスク着用でガラス越しで実施したり、電話やリモート面会、タブレットや携帯など家族が対応できる方法で実施している。外出自粛が続く中、日々の散歩やウッドデッキでの日向ぼっこ、お茶会などを暮らしの中に存分に取り入れ活気ある生活ができるように工夫をしている。また、柑橘類の木に来る野鳥の餌付けを楽しみにしながら四季の移ろいを感じ取っている。入居者と一緒にレクリエーションや食事作りにアイデアを取り入れたり工夫をして生活のメリハリや楽しみが持てるようにし、職員と共に楽しめる暮らしを大切にしている。入居者個々の生活の写真を沢山載せたアルバム風な個人お便りを毎月送り、コロナ禍で存分な面会ができない状況での一助として家族に一層の安心を届け、良好な反響も多く得ている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	○	○	○	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									